

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：和東町

プロジェクト名	人にやさしいまちづくりプロジェクト		実施期間	平成26年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本町の高齢化率は32%台と、平成25年度の京都府の高齢化率25%を遥かに凌いでおり、今後も過疎・高齢化が進んでいくことが懸念される。過疎・高齢化を食い止めるため、自立再生するための取組を住民と一体となって一層推進していく必要がある。</p> <p>若年層の流出により少子高齢化が顕著な本町は、まちの活力となる子どもが健やかに育つ環境、育児しやすいまちづくりへの環境整備が求められている。</p> <p>また、高齢者の健康保持や生きがいづくりが必要とされているほか、高齢者の移動手段の確保など福祉分野だけでなく総合的な高齢者対策が求められている。</p> <p>さらに、働き盛り世代の生活習慣病予防対策として、日頃から運動習慣を身に付け健康を保持する機会づくりが求められている。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化対策の一環として、0歳児保育に対応できる人員の配置、必要な備品を整備し、さらに長期的な少子化対策を進めるため子育て支援事業計画を策定する。 ・高齢者の社会参加を促進し、生きがい、健康の増進、学習の機会を提供する。 ・生活習慣病対策が必要となってくる40歳以上の働き盛りの住民に対して、運動習慣、健康維持のきっかけを作り、健康の向上を図るとともに、検診等の事業への参加を促し、いきいきと健康に過ごせるまちづくりを目指す。 ・障がいのある方が安心して暮らせるよう、構成市町村が補助金を負担し、ケアホーム新設を支援する。 							
	総事業費（千円）	11,713	本年度事業費（千円）	11,713	交付金額（千円）	5,875		
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	子育て支援事業	交付対象事業	保育サービスの向上・チャイルドシート購入			平成25年度から開始した0歳児保育により、子育て支援の向上を図った。 ・0歳児入園者数：4人 子育て世代に対しチャイルドシートを貸与し、子どもの車の同乗時の安全の向上に寄与した。 ・貸与台数：3台		
	ケアホーム整備事業	交付対象事業	社会福祉法人いずみ福祉会のケアホームを新設			木津川市、笠置町、南山城村と共同でケアホームの新設を行い、入所者の生活の安全性が向上した。		
	給食センター改修事業	交付対象事業	小学校給食センターの蒸気式食器洗浄機、給食配送用コンテナを更新			設備を新設したことにより、子どもの健康管理を推進するとともに衛生管理の向上を図った。		
	身障者福祉計画及び障害福祉計画策定事業	交付対象事業	経費削減のため和東町・笠置町・南山城村の3町村共同で計画策定			社会全体でささえ共に豊かに安心して過ごせるまちを目指し、和東町・笠置町・南山城村の3町村共同で平成27年3月に計画策定した。（平成27年4月から運用を開始）		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：和東町

住民協働事業	子ども・子育て支援事業	交付対象事業	子育て支援に係る事業計画案をまとめる		子ども子育て支援事業計画策定委員会の開催を経て、平成27年3月に策定した。（平成27年4月から運用開始）
	地域健康福祉活動推進事業	交付対象事業	和東町社会福祉協議会が実施する事業に対して補助		高齢者に生きがいづくりの場を提供するとともに、独居の高齢者に対し配食サービスを実施した。 ふれあいサロン事業利用者数：3,054人 配食サービス事業配食数：557食
	生活習慣病・介護予防事業	交付対象事業	老人福祉センター常駐職員配置 運動教室や教養講座等を開講		運動教室や教養講座等を実施し、認知症や介護を予防するため機会を提供した。 講座実施回数：28回
住民が取り組む事業					
成果指標①	成果指標の目標数値	生活習慣病予防事業（運動教室）参加者 H25 178人 → H26 200人		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	参加者 209人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	参加者の口コミにより新規の参加者が増加したことが要因となった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	ふれあいサロン参加者 H25 3,059人 → H26 3,500人		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	参加者 3,054人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	高齢化による外出困難者や入院、入所者の増加、死亡等により参加者が減少した。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	配食サービス利用者 H25 474食 → H26 500食		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	配食数 557食
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	一人暮らし高齢者及び高齢世帯を対象に配食サービスを行い、健康の向上を図った。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：和東町

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>生きがいづくり、健康の向上を図る機会を提供することで、住民相互の助け合いや、交流を促進し、地域コミュニティの活性化につながった。 地域健康福祉活動推進事業では、ボランティアのスキル向上のための研修会を行うとともに誰でも来やすい雰囲気づくりや声かけにより、ふれあいサロン参加者の増加を目指す。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	
	<p>府と市町村等との連携に資する成果</p>	
	<p>住民の自治意識を高める成果</p>	<p>・それぞれの地域で高齢者を見守っていく体制が整い、より充実した住民福祉の向上が図られた。</p>
	<p>リーディング・モデル成果</p>	
	<p>広域的波及成果</p>	<p>・ふれあいサロンを通して、町内に住んでいる高齢者の生きがいづくりにつながった。 ・ケアホームを新設し、より安全で快適な生活環境を提供できた。</p>
	<p>行財政改革に資する成果</p>	
	<p>その他の成果</p>	<p>・生活習慣病予防教室の開催により、働き世代の健康に対する意識の向上につながった。</p>

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。